

「トリノオリンピック冬季大会・女子カーリング競技に出場する
目黒萌絵選手・寺田桜子選手を激励する会」が行われました。

12月25日に落合地区多目的センターで「トリノオリンピック冬季大会女子カーリング競技に出場する目黒萌絵選手・寺田桜子選手を激励する会」が多くの町民が集まるなか盛況に行われました。激励の言葉と花束が贈られた後、両選手からトリノオリンピックに向けて決意表明がされました。



目黒 萌絵 選手

ショットを決めた時のうれしさ、プレッシャーに打ち勝った時の喜び、チームで力を合せた時の喜びなど南富良野町での8年間に本当にたくさんを学びました。辛かったことや厳しかったことがあってもがんばってこられたのは、小さい頃から南富良野町で楽しみながらがんばってきたカーリングのおかげです。皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです。トリノでは精一杯がんばってきますので、温かく見守ってください。一回り成長した姿を皆さんにお見せできるようにトリノでがんばってきます。

寺田 桜子 選手

憧れていた大舞台を前にして、どれだけ自分の力を発揮できるか不安に思った部分もありましたが、こうして南富良野町に帰ってくると素直に試合に勝ちたいという気持ち、どんなチャレンジにも果敢に挑戦する気持ち、何よりもカーリングが大好きという気持ちを思い出しました。トリノではまず会場の雰囲気慣れてアイスにいち早くなじむことを課題にします。それができれば自信を持ってプレーができて力を発揮できると確信しています。どうかこれからも温かく見守ってください。